

令和6年度第3回 厚真町津波防災地域づくり推進協議会  
議事要旨

○日 時：令和7年2月27日（木）13:30～14:40

○場 所：厚真町厚南会館 1階 大集会室（勇払郡厚真町字上厚真 219 番地）

○出席者一覧：

定池会長	阿部委員（欠席）	村上委員（欠席）	辻委員
有村副会長（欠席）	大橋委員	高橋委員（代理）	鈴木委員
館山委員	本間委員	山本委員（代理）	西野委員
笹島委員	澤口委員（欠席）	京野委員（代理）	
田中委員	吉田委員	石塚委員	

○次第

- 1 開会
- 2 報告
  - (1) 津波防災住民等懇談会の結果概要
- 3 議事
  - (1) 津波防災地域づくり推進計画
    - ① 第2回推進協議会結果の修正・追加事項
    - ② 計画に係る審議
  - (2) 今後のスケジュール
- 4 閉会

○配付資料

- ・ 次第
- ・ 資料1 出席者名簿・配席図
- ・ 資料2 委員名簿
- ・ 資料3 第3回 厚真町津波防災地域づくり推進協議会 進行資料
- ・ 参考資料1 令和6年度第1回 厚真町津波防災地域づくり推進協議会 議事要旨
- ・ 参考資料2 厚真町津波防災地域づくり【第2版】（案）
- ・ 参考資料3 厚真町津波防災地域づくり【第2版】（概要版）（案）

## ○要旨

### 1 開会

#### ●事務局

- ・公開をして本町の津波防災の取り組みを広く知っていただくために、本日は報道機関の方にもお越しいただいておりますので、どうぞご理解をお願いいたします。

(配布資料の確認)

- ・続きまして事務局を代表しまして、総務課防災情報グループ担当参事 小山よりご挨拶申し上げます。

#### ●総務課 防災情報担当参事

- ・町役場総務課消防防災担当参事の小山と申します。本日は年度末のお忙しい中、町内外からお集まりいただき誠にありがとうございます。併せて日頃より町の防災施策についてご理解ご協力いただいていることに改めて感謝申し上げます。
- ・本津波防災地域づくり推進協議会は令和4年9月に国から日本海溝千島海溝周辺海溝型防災推進地域並びに津波避難対策特別強化地域に指定されたことにより各計画の策定に係る協議および実施に係る連絡調整のために設置されたものです。
- ・本日は、昨年度策定した厚真町津波防災地域づくり推進計画の改定についてご審議、ご意見をいただくものとなります。計画の改定としておりますが、基本的には昨年度、そして今年度に住民の皆様や関係者の皆様方からいただいたアイディア、ご意見等の具体化により実効性を高めることに注力をした計画の改定となっております。
- ・特に津波避難に関しては早期に避難行動を開始できること、あわせて安心安全な場所へ避難できることの2点が命を守る上でも最大のポイントであるという認識で今回の計画の改定を行っております。限られた時間ではございますが委員の皆様の忌憚ないご意見をよろしくお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

(事務局より、出席者数の確認、会長挨拶)

#### ●事務局

- ・続きまして、本日の協議会の出欠状況でございますが、本日は代理出席者を含み14名の委員の方と2名のオブザーバーの方および、随行者の方と事務局を合わせまして、総勢29名協議会の委員の皆様にご出席をいただいております。
- ・また、本年自治会長の交代に伴いまして新町自治会長の田中様にご挨拶をいただきたいとおもいます。

#### ●新町自治会 田中委員

- ・新町自治体の田中と申します。地域では地震による津波の避難について話し合うこともある。本日は勉強して地域に周知したい。

#### ●事務局

- ・続きまして、本協議会の会長である定池様より本協議会の開始に当たりまして、ご挨拶を頂きたいと思っております。定池様よろしく申し上げます。

●定池会長

- ・皆さんこんにちはご紹介いただきました厚真町の防災アドバイザーをしております定池と申します。今年度の集合開催による2回目の協議会の開催となります。
- ・今回の主な内容としては、津波防災住民懇談会の開催結果の報告と、津波防災地域づくり推進計画について書面開催で確認いただいておりますが、再度説明したうえで、ご承認いただく流れになればと思います。会議はできるだけコンパクトに進めていければと考えております。
- ・本日はどうぞよろしくお願いいたします。

●事務局

- ・ありがとうございました。それではここからの進行については定池会長にお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

## 2 報告（資料3）

### (1) 津波防災住民等懇談会の結果概要

●定池会長

- ・最初に報告事項について、画面とお手元の資料と照らし合わせながら確認いただければと思います。内容について事務局より説明をお願いいたします。

●事務局

（事務局より津波防災住民等懇談会の結果概要について説明）

●定池会長

- ・ありがとうございました。ただいま説明いただきました懇談会には私も参加させていただき、市民の方々と事業者の方々にご参加いただきました。本日は私と浜厚真自治会長以外に懇談会に参加された方がいらっしゃらないので、この資料だとわかりにくいので教えて欲しいとか、確認したいことがありましたらご発言をいただきたいのですが、いかがでしょうか。

●浜厚真自治会 館山委員

- ・質問よろしいですか。資料の10ページ目に「胆振東部地震の際に山側から海側への避難者もいた」とあるが、津波警報が出たときの事例としてかつてはあったが、現在では、浜厚真生活会館を避難所として使わない認識になっているので、表現として誤解を与えるものではないかと思う。

●定池会長

- ・懇談会の際の発言内容を整理したのですが、ご発言いただいたような内容で齟齬がないようにと思っておりますが、事務局はどうでしょうか。

●事務局

- ・館山委員からございましたとおり、胆振東部地震のときにそのような行動が発生していたということですが、津波防災では生活会館は避難場所にはなり得ない共通認識は持っています。今後、避難の計画やマニュアルづくり、避難ルートの工夫をしていきたいと考えます。

●定池会長

- ・懇談会の発言を端的に書きすぎた結果、館山委員からすると認識が違うから気になってご指摘いただいたと思います。
- ・協議会には、懇談会にご参加いただいた方が他にいらっしゃらないので、ご参加いただいた館山委員から補足して伝えておきたいこと、コメントなどありましたらいただいてもよろしいでしょうか。

●浜厚真自治会 館山委員

- ・町から資料いただいて、地域づくり推進計画の中身について考えるところがあったら、文章で提出と言われたが、記載するのは難しいところもあったので質問したい。
- ・懇談会では住民の出席者が少ないので肩身の狭い思いがあるが、最近津波の怖さを忘れていたところもあるようだ。以前は避難道具を枕元に置いて寝てる人が多かったし、すぐに逃げられるようにジャージを着て寝ている人もいたが最近では聞かない。津波に対して啓発するような看板を作るなどして、間近に迫っていることを示して、避難が必要な気構えを作るような方法をいろいろ考えていただきたい。

●定池会長

- ・ありがとうございます。今のコメントは次の展開に繋がると思うのですが、話し合いの機会を作るということはもちろん、計画の実行性を高めるところで看板を作るなど避難の実現に向けて実際に動いていることを町民の方々に見ていただくことが、町の本気を見せて、地域と共有して避難に関して意識を高めることにも繋がるご示唆と思います。
- ・今年度、協議会委員の中で懇談会に参加したのは、館山委員以外では私だけです。補足をさせていただきます。今年度は住民の方々と事業者の方々が一堂に会した。昨年度は別々に行っていたので、サーファーの方の発言を住民の方にお伝えするなどしていたが、今年度は直接共有いただく場面も増えました。避難経路について私はこのルートを通るけど、サーファーはどうかといった認識の共有が図られたと感じました。
- ・また、今年度から新しく一般参加された方の意見について、昨年度すでに話があったことを、昨年度からの参加者の方が新しい参加者の方に共有する場面もあって、参加者の間で認識を共有するととてもいい機会であったと考えています。
- ・昨年度、津波避難施設を利用すると見込まれる方々に、町職員が個別に訪問するなどして津波避難施設を作ることにに関してご了承いただいているわけですが、避難所に関する関心は高い方が多かったです。
- ・事業者の方々は利用者の方々をどのように避難させるか心を砕いておられて、サーファーの方は仲間をどのように働きかけていくか考えられていたので、意見交換では、避難経路や避難を促進するために必要な手段の意見が中心になっていたと思います。計画にどのように反映させたかという議論が進んでいくと思います。
- ・ご質問、ご意見等ございませんでしょうか。お気づきの点がありましたら、次の議題でも構いませんので、ご意見いただければと思います。それでは議事に移ります。

### 3 議事

#### (1) 津波防災地域づくり推進計画（資料3、参考資料2、3）

##### ●事務局

（事務局より津波防災地域づくり推進計画について説明）

##### ●定池会長

- ・説明ありがとうございました。資料3を用いて、参考資料2の津波防災地域づくり推進計画第2版の説明をいただきました。取り組み状況については、検討すること、検討していること、既の実現していること、現在実現に向けて進めていることなど、混在している部分はありますので、どの状況の取組なのか確認が必要な事項もあるとおもいます。
- ・時間の関係上、細かく確認することはしませんが、皆様が改めて資料を見ていただく中で、確認したいことがありましたらお伺いして、その後にご意見を頂戴していきたいと思えます。確認事項などありますでしょうか。

##### ●浜厚真自治会 館山委員

- ・計画の気になったところを確認したい。
- ・まず、2011年の東日本大震災のときには、厚真川のかなり上流まで河川津波があつて手被害を受けました。河川遡上はあるが河川津波の表現が全くないので記載は不要か。
- ・2点目は厚真川で河川改修が始まっているが、洪水対策としての河川改修が進められていて津波対策はしないのか。洪水の対策だけではもったいないと思うが、教えてほしい。
- ・避難ルートについて、国道を通過する大型車両が、道路幅員が狭い浜1号線、浜3号線に入ってトラブルが発生したら、後続車両が入れなくなる。情報伝達を徹底して、この道路は通れないことを示せるとよい。先ほど町の挨拶に安心な場所に避難すると言われていたが、安心な場所に誘導する情報提供があればよい。
- ・また、高規格道路の避難場所を新たに整備するとあるが、避難場所にたどり着いても防寒対策や低体温症対策、トイレも必要ではないか。その点では、この協議会に女性委員が必要ではないか。

##### ●定池会長

- ・ありがとうございます。まず、河川津波という表現を使われましたが、津波の想定に遡上を含んでいるのかとの趣旨と思えます。次に河川改修と津波対策の積み上げについて、あとは避難ルート等に係る情報発信の点と思えます。
- ・現時点で答えられる範囲で事務局の回答はいかがでしょうか。

##### ●事務局

- ・厚真川の河川遡上は認識しています。ただ、堤防を乗り越えて津波があふれ出す現象ではなく、用水路を通して若干あふれるものと認識しています。
- ・河川改修と津波対策については後ほど苫小牧出張所の方から説明していただきたいと思えます。
- ・情報伝達について、津波発生後にタイムリーに道路が使えるかを伝達するのは、現時点ではおそらく非常に難しいところがございますので、住民の方がどう避難をするかをルール化、マニュアル化を含めて検討させていただければと思えます。

- ・高規格道路の避難場所と防寒対策については、北海道開発局に相談しており、避難場所に備蓄倉庫を置けるように調整しています。低体温症対策に防寒シートや毛布等や、トイレに含めて備蓄できればと思います。
- ・女性委員については、今年度末で委員の委嘱任期が切れますので、来年度は再委嘱等をさせていただきます。その際に女性委員については検討したいと思います。

●北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部苫小牧出張所 辻委員

- ・厚真川の河川改修の内容は、あくまでも洪水対策として事業を実施しています。
- ・厚真川は昭和から浸水被害を繰り返しており、暫定改修で行っていて、高規格道路の北側あたりまで掘削して河道を拡げる工事を行っています。

●定池会長

- ・説明ありがとうございました。ご質問、ご意見等はよろしいでしょうか。今回の協議会により、計画案の(案)がとれることとなります。
- ・軽微な修正ですが、計画書の16ページの表2.4.3の新しく追記したところは、「予定」をとる必要があります。
- ・そのような軽微な修正等は最後に会長と事務局で確認して、了承することでよいでしょうか。

(ないことを確認)

●定池会長

- ・ありがとうございます。それでは了承いただきました。
- ・今後のスケジュールについて進めさせていただきます。

**(2) 今後のスケジュール (資料3)**

●定池会長

- ・事務局より説明をお願いいたします。

●事務局

(事務局より今後のスケジュールについて説明)

●定池会長

- ・説明いただきありがとうございました。今後の検討事項の頭出しがありました。また、女性委員についてなど体制等についての見直しも含めて検討があることも説明いただきました。ご質問ご意見等ありましたらいかがでしょうか。
- ・新たな委員の意見もありましたら頂戴したいと思います。来年度になるといろいろ実現していくものもあるかと思しますので、場合によっては現地を確認して情報を共有した上で、議論することが出てくるかもしれません。
- ・以上で議事を終了しまして、進行を事務局にお返しします。

#### 4 閉会

(事務局から次年度の取り組みについて次のとおり報告)

- ・計画に関して補足させていただきます。
- ・予算の観点から、来年度、実際に予定されていることを4点紹介します。
- ・津波避難施設は、実施設計中でもあり工期は見通せない状況ですが、来年度から工事が着工予定となっております。
- ・次に、津波避難の誘導については、自治会長からご心配いただいているところがございますが、津波避難誘導看板は設置を予定しています。
- ・野原公園の屋外拡声器の設置も予定しています。
- ・さらに、浜1号線、浜3号線は、実施設計までは難しいかもしれませんが、調査には着手する予定です。

以 上

◆会議等写真

